



100周年へのメッセージ

高校15期 林田政義



私の入学は、昭和35年4月。1年生は352名でした。クラスは、AからGの7クラス、A、Bは女子、Cは男女半々、DからGは男子です。

当時は、学区制にて中区、磯子区の中学からが大半です。各中学の連帯感よろしく、私たち国附中は少人数にて、肩身の狭い思いがありました。

DからGは旧木造校舎でスタートでした。

私は、2年生から憧れのC組へ、環境は大改革でした。

私の父方祖父「林田政徳」が三中時代の校長であった事は入学までは知らず、当時の若手の先生が数名在職で、私の名前を一文字違いのため、早々に認識され、以来授業のたびに指名に預かり、緊張の連続であった事が思い出されます。

当時の学校環境は、芝生とフェンスに囲まれた米軍基地に隣り合わせ、空気も、店舗も、米国文化色が濃く、“隣はアメリカ”でした。

英字新聞、PX、米国企業、ボーリング場、カフェ等々。

1ドル360円、特にPXバイト生は時給650円、しかも週給支払と、大学時代の3年間は、文化と小遣いに恵まれ、後に外資系製薬企業での10年間の礎でもありました。



Y O K O H A M A



R I G A O K A

「ハマの本牧」「元町」は独特文化を成し、後に同期生「ダイヴ平尾」の「長い髪の少女」はその名を全国に知らしめました。

我バンド「グリーンヒルズ プラチナバンド」は同氏の65歳の通夜の折に、有志にて結成、10年間ホーム巡りの活動をいたしました。

各施設の人生の先輩から、「緑ヶ丘高校」出身ということで 大変に好印象で迎えられました。同窓の先輩、後輩の皆様に 各所での活躍の結果と誇らしく、感謝です。

100年を迎えて、更に向後に、この伝統に加え、進取気鋭の心意気での活躍発展を期待致します。

プロフィール
昭和38年卒15期生
牧陵会 会計監査
会員部会副部会長、

同期会幹事委員会会長等歴任

